

■ 藤原淑子 女官。基経の妹。内侍司機能充実と権威高揚に尽力し、前代未聞の(太政大臣待遇の)従一位。

ふじわらのしゅくし

最後の遣唐使 838 = 藤原朝臣長良の娘。_基経の妹・高子の姉ではあるが、異母らしい。

承和の変・・・ 842 = 4歳：

円仁帰国・・・ 847 = 9歳：

・・・・・・・ 856 = 18歳：

人民摂政の実 858 = 20歳：_おそらく良房の政治的意図から，

・・・・・・・ 859 = 21歳：28も年上の右大臣藤原氏宗の妻となると，

・・・・・・・ 860 = 22歳：_無位から一挙に従五位に叙され，おそらく掌侍となって宮仕え。

・・・・・・・ 865 = 27歳：

応天門の変・ 866 = 28歳：この年，妹高子が清和天皇の女御となり，

・・・・・・・ 867 = 29歳：この年には，夫が膨大な所領を貞観寺に施入するのに関与，

・・・・・・・ 868 = 30歳：この年，_妹高子が貞明親王を産んで，

貞観格・・・・ 869 = 31歳：この年，_貞明が立太子したことから，皇太子の伯母として，後宮に重きを成すようになり，

藤原良房没・ 872 = 34歳：_子のできないまま，夫と死別するも，出家することなく，官女生活を続け，

・・・・・・・ 874 = 36歳：

・・・・・・・ 876 = 38歳：この年，_貞明が陽成天皇として即位すると，天皇の伯母になるとともに，兄基経が摂政となり，

元慶官田・・・・ 879 = 41歳：*越階して，従三位に昇り，典侍ながら，尚侍源全姫に代わって，後宮を支配，
この間，陽成天皇の常軌を逸した行動など，逐一兄基経に報告し，

・・・・・・・ 882 = 44歳：*正三位に叙され，源全姫も死去して，その地位は不動のものになる。

・・・・・・・ 883 = 45歳：この年，臣籍にあった定省親王の養母となり，

基経関白の実 884 = 46歳：_兄基経が陽成天皇を廃位させ光孝天皇を即位させて事実上の関白になると，尚侍に任じられ，以後，典侍
春澄治子とともに，内侍司機能の充実と権威高揚に尽力。

宇多天皇即位 887 = 49歳：_おそらく，定省親王を立太子させたい光孝天皇の意向を兄基経に伝えて説得，

*皇女の出でもなく天皇の室でもないのに，越階して，従二位に進み，さらに，光孝天皇が死去して宇多天皇
が即位すると，基経の関白就任とともに，前代未聞の(太政大臣待遇の)従一位に叙されるに至る。

阿衡の儀終・ 888 = 50歳：阿衡紛議の時，尚侍が宇多天皇に更衣橘義子を進めた労をあげて菅原道真が基経に奉った橘広相弁護の一書
があり，宇多天皇が臣籍にあった数年前から天皇の養母たる位置にあったことが分る。

・・・・・・・ 889 = 51歳：_亡夫終焉の地をかねて尊崇している益信に寄進し，円成寺を建立，寺の荘厳はことごとく宇多天皇の配慮
により，年内には定額寺に列し年分度者を賜る。この年，妹高子と僧善祐との醜聞に天皇が心を痛め，

道真蔵人頭・ 891 = 53歳：*兄基経が死去。

・・・・・・・ 892 = 54歳：

・・・・・・・ 893 = 55歳：敦仁親王(醍醐天皇)立坊にも関わっている。

宇多上皇・・・・ 897 = 59歳：宇多天皇の養母のつとめで年給を賜る。菅原道真作を願文により，円成寺に封戸施入。

時平左大臣・ 899 = 61歳：この年，ついに，_妹高子の皇太后の尊号が廃止される。

菅原道真左遷 901 = 63歳：この年，ついに，_菅原道真が左遷されるなど，

_親しい人たちの死や末路を見ながら，

古今和歌集・ 905 = 67歳：藤原定国の四十の賀を盛大に催して，

・・・・・・・ 906 = 68歳：益信の後を追うように，_没した。贈正一位。

角田文衛「二条の後藤原高子・業平との恋」，